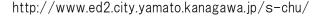
大和市立中央林间

令和 4 年 7 月 20 日

学校だより

夏休み号





へいわってなに?

校長 吉田 美佳

1年生が毎日水やりをしながら育てていた朝顔の蔓がぐんぐん伸びて、赤や青、紫の花を咲かせました。自分が育てた朝顔は、夏休み中も世話をし、次々ときれいな花を咲かせて、やがてできる種を収穫します。種ができ、枯れるまでの一連の成長を実感できる観察になりますよう、ご家庭でもご協力をお願いします。2年生はミニトマトを育てています。同じく夏休みに持ち帰りましたので、お家で実を収穫し、一緒に味わってくださると嬉しいです。

本日、無事に1学期が終了しました。今日の終業式では、「こわいをしって、へいわがわかった」と題した詩を紹介しました。これは、6月23日、「沖縄全戦没者追悼式」で、小学2年生の子が朗読した「平和の詩」です。家族で美術館に出かけた際に、沖縄戦の実相を描いた絵を見て感じた怖い気持ちや悲しい気持ち、普段の生活で感じる平和のありがたさを、表現しています。詩の中で「へいわってなに?」と語りかけ、母に触れた時のぬくもりに「これがへいわなのかな」と感じています。私は、「せんそうがこわいから へいわをつかみたい ずっとポケットにいれてもっておく ぜったいおとさないように」という7歳の女の子が読んだ詩から、「平和」について深く考えさせられました。残念なことに、今、この時にも世界では戦争・紛争等が起きています。二度と戦争を起こさないこと、一人ひとりが争い事を起こさないことを心がけられるように、子どもたちに伝え続けなければならないと思います。夏休み中は8月15日の終戦記念日など、平和について考える機会もあるので、ご家庭でも平和について話をしていただければ幸いです。

いよいよ明日から、夏休みです。まぶしい青空、白い入道雲、さんさんと照りつける太陽、そして元気なセミの声……。いつの時代も、自由な時間を作りやすい夏休みは、子どもたちにとって特別な期

間です。かき氷、花火、虫取り、プールや海など、夏ならではの風物もたくさんあります。長い休みだからこそできる事にいろいろとチャレンジし、五感(見る・聞く・味わう・かぐ・触れる)を働かせて、全身で夏の楽しさを味わってほしいと思います。

I学期間、保護者や地域のみなさまには、学校の教育活動に対し、ご支援 ご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。

8月26日の休み明けには、心も体も一回りたくましくなった子どもたちと 会えるのを楽しみにしています。

